

三心を磨く

学校だより No. 11

令和3年1月12日(火)発行

須坂市立東中学校

文責:嶋田 和美(教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

3学期が始まって

県内でも新型コロナウイルス感染症の新規感染者が連日報告される中、46日間の3学期が始まりました。一年のまとめでもある3学期ですが、来年度にむけての準備の学期でもあります。この学期をどう過ごすかで、来年度の生活が大きく変わってきます。三年生は、自分の進路実現に向けて、二年生は最上級生になる準備を、そして一年生は先輩になる準備をする学期です。今の自分は精一杯がんばっているか、可能性を精一杯出そうとしているか、まずは、自分を振り返ることから始めてみましょう。



3学期始業式 *校内リモートで行いました

~校長先生の話より

明けましておめでとうございます。

令和3年が始まりました。2学期終業式で、自分の節目を作ってほしいと話しましたが、13日間の年末年始休業は、皆さんにとって自分を見つめ直す節目になったでしょうか。



私は、元日の朝6時から、地元の神社のおかがり火の当番がありました。雲で覆われ、雪がちらつく空模様でしたが、それでも徐々に空が明るくなり、一瞬でしたが、雲の合間から初日の出を拝むことができました。穏やかな新年の始まりとは言えませんが、今年は昨年よりもさらによい年になってほしいという期待を抱く初日の出でした。拝殿で歳旦祭という神事が行われるのを見届けたあと、改めて、東中学校にとって、家族にとって、今年がよい年となるよう全力で頑張ることを誓ってきました。

先ほど、学年を代表して、3人が心に期するものを言葉にし、3学期を拓く第一歩を踏み出してくれました。日本人は古来から「言霊(ことだま)」と言って、言葉に魂が宿ると考えてきました。全校の一人ひとりの皆さんも、きっと心に期するものを抱いて、今日を迎えていることと思います。是非、心に抱いている思いを言葉にして、日々の歩みに生かしてほしいと思います。3学期は、今日も含めて46日と大変短い学期ですが、今年度のまとめという意味合いだけでなく、来年度に向けた未来の蓄をたくさんつける学期でもあります。

三年生。今日も含めて46日で卒業です。その一日一日を、流されることなく、確かな手応えを持って、惜しみながら過ごしてください。そして、自らの進路を力強く切り拓いてください。

二年生。新たな生徒会が立ち上がりました。集団の中であって、自分を生かすことはどういうことかを真剣に考えながら一日一日を過ごして下さい。

一年生。1ヶ月後には新入生説明会があります。上級生として堂々と新入生を迎えるためにはどうあるべきかを考えながら一日一日を過ごして下さい。

ところで、昨日、東京をはじめとする首都圏に緊急事態宣言が発令されました。東京都の新型コロナの新規感染者は2500人近くに上り、全国でも7000人を超えました。長野県でも79人の感染が確認され、軒並み過去最多の感染者数です。須坂市内でも1名の感染が確認されています。年末年始を挟んで、急激に感染が拡大している状況を見ると、新型コロナの感染は、2学期の時よりも一層身近になってきていると言えます。改めて、自分を、家族を、友だちを、地域を守るために、確実な健康観察を行い、自分や家族に少しでも具合が悪いところがあったら絶対に無理をしないで休養すること、これまで以上にマスク着用、手洗い、うがい、換気の徹底、人との距離を保ち、大声を出さないことなどを守りましょう。そして、もし東中学校の誰かが感染しても、安心して学校に戻ってこられる東中学校をつくりましょう。

短い3学期ですが、充実した3学期となるよう、皆で頑張りましょう。終わります。

46日間の3学期

3年生	一日一日を惜しみながら切り拓く
2年生	新たな生徒会 自分をどう生かす
1年生	新入生を迎える どうあるべきか

緊急事態宣言再発令

1都3県 経済と両立転換

感染最多 県内79人・全国7500人超

松本市レベル5検討

1月8日

信濃毎日新聞

～生徒の決意発表より

私は自分の意見を発表したり積極的に動いたりすることが苦手です。なので、この3学期では少しでも自分から動き、成長したと思える3学期にしたいです。

授業では、授業の五原則の「3. 進んで質問や発表をしよう」「4. 適切な声量・言葉遣いをしよう」を特にがんばりたいです。私はなかなか勇気が出せず、自分から手を挙げて発言できないので少しずつ手を挙げていけるようにしたいです。そして声も小さくなってしまっているので、何かを発言するときにはしっかりみんなに伝わるように、適切な声量で話せるようにしたいです。

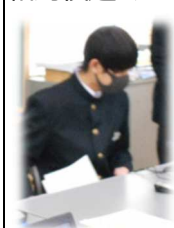
部活では、あいさつをしっかりできるようにしたいです。私は吹奏楽部で、練習の時、先生に、「声が小さい学校は金賞を取れない」と言われました。なので、まずは、返事、あいさつを大きな声でできるようにしたいです。そして、今までは先輩方に教えてもらっていたけれど、来年は先輩になり、教える側になるので今、分からないところや知らないことは先輩に自分から聞いて、分からないことがないようにしておきたいです。そして、来年度一年生が入ってきたときに、アドバイスをしたり、分かりやすく教えてあげたり、固まっていたら声をかけたりできるようにしたいです。この3学期は、あいさつをしっかりして、自分から積極的に行動していきたいです。【1年女子】



僕は3学期に頑張りたいことが大きく2つあります。1つ目は、自分自身のことで2つ目は、クラスに関することです。

自分のことでは、テストの点数を上げるという目標を立てました。では、どうしたらその目標を達成できるか考えると、課題が2つ見えてきました。僕は、2学期期末テストの時に、字を丁寧に書けなかったことで減点されてしまいました。（自分がやっているつもりでも、相手に伝わらなければ意味がないということがわかりました）3学期は日頃から字を丁寧に書くことを頑張りたいです。

また、テストの点数を上げるために計画を立てて実行することもやっていきたいです。僕は、そのことが苦手です。例えば、何時に勉強をしようと思っても、偶然面白いテレビが始まってしまうと、結局夜遅くまで見てしまっていて勉強が後回しになってしまいます。



次に、クラスに関する目標を言います。僕は、二学期の終わりに、2年2組の正副学級長になりました。役を決めるときは、色々迷いましたが、自分から立候補しました。僕は、生徒会の正副委員長をやれたらいいなと最初は、思っていました。しかし、それは叶いませんでした。その時、自分より努力している人がいるんだと思いました。役員だけがリーダーではなく、2年全員で東中学校を引っ張っていくことが大切だと思い、正副学級長に立候補しました。僕にはこういうクラスにしたいという目標があります。それは「メリハリのあるクラス」にすることです。これらを3学期の目標と決意として、これから頑張っていきます。【2年男子】



全校の皆さん、あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスの影響で先が全く見えずに始まった生徒会も二年生へと引き継ぎ、卒業までの残りがあとわずかとなりました。残りの中学校生活を楽しむためにも私は3学期の目標を二つ立てました。それは志望校に合格することと友達と思い出を残すことです。

志望校に合格することで、笑顔で卒業することができると思います。私は笑顔で卒業できることは今まで過ごしてきたことが無意味ではなく、かけがえのないものだったという証明になると思います。志望校に合格するために家に帰ったらすぐに勉強を始めたり、スマホの電源を落として使わないようにしたりして、勉強時間を十分に確保し、集中することを心がけたいと思います。

また、三年間共に過ごしてきた修学旅行へ行ったり、北信五岳をベランダから眺めたりなど、たくさんの思い出を作ってきた三学年で一つでも多くの思い出を作りたいと思います。そのためにも今まで以上に一日一日を大切に過ごしていこうと思います。

私は中学校生活最後の学期を楽しんで生活できるよう、たくさん勉強して志望校に合格し、思い出をたくさん残していきたいです。【3年女子】

令和3年が始まりました。本年もよろしくお願いいたします。

先月実施の Google フォームによる「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。結果については、次号にてお伝えいたします。現在、職員全員で、アンケート結果の分析を行い、来年度にむけた取組や方策を検討しています。引き続き、ご理解、ご協力よろしくお願いいたします。